

|  |  |              |   |              |
|--|--|--------------|---|--------------|
| 科目番号   | 53   | 科目名          | びわ湖・滋賀学   |              |
| 英文科目名  | Biwa Lake and Shiga Prefecture   |              |   |              |
| 大学・短期大学名   | 龍谷   |              | 大学  |              |
| 連絡先  | 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5   |              |   |              |
|  | TEL :  | 077-543-7739 | FAX :   | 077-543-7674 |
| 担当教員   | 脇田 健一 ( 社会 学部 教授 )   |              |   |              |
| 教室名  |  | 会場           |   |              |
| 授業期間   | 2021年8月31日(火)～2021年9月4日(土)<br>※サマーセッション集中講義  |              |   |              |
| 超過時の選考方法   | 書類選考   |              |   |              |
| 成績評価方法   | 定期試験(筆記)   |              |   | %            |
|  | レポート試験(期末)   | 75           | 【備考】<br>レポートの成績により評価する。                               | %            |
|  | 平常点(出席・授業態度)   | 25           | 【備考】<br>出席及び取り組みの状況により評価す                             | %            |
|  | その他( )   |              |   | %            |
| 別途負担費用   | なし   |              | <sup>あり</sup><br>(琵琶湖博物館までの交通費と博物館の観覧料については、自己負担とする。) |              |
| その他特記事項  | 【授業時間外における予・復習等の指示】<br>特に指定しないが、講義を通して、琵琶湖と滋賀県の間をめぐるとの話題やニュースに関心を持ち、実際のフィールド(現場)を訪れてほしい。<br>【履修上の注意・担当者からの一言】<br>講義のコーディネーターは社会学部社会学科教員の脇田健一が担当するが、個々の授業は、滋賀県立琵琶湖博物館の学芸員等が担当する。<br>【オフィスアワー・教員との連絡方法】<br>この講義に関する問い合わせや質問については、社会学部社会学科の脇田まで、emailで質問等を行なっていただきたい。脇田のメールアドレスは、以下の通り。<br>wakita@soc.ryukoku.ac.jp<br>なお、琵琶湖博物館までの交通費と博物館の観覧料については、自己負担とする。詳しくは、初回の授業時に説明する。 |              |   |              |
| <講義概要・到達目標><br>【講義概要】<br>本講義は、学外の社会教育機関である滋賀県立琵琶湖博物館と龍谷大学社会学部との連携によって行う。<br>琵琶湖博物館は、「湖と人間」をテーマとする博物館であり、滋賀県草津市の琵琶湖に突き出した烏丸半島にある。6年の歳月をかけて展示をリニューアルを行い、昨年10月にグランドオープンした。本講義は集中講義により実施するが、2021年8月31日～9月2日の3日間をオンライン講義で、9月3日～4日の2日間は琵琶湖博物館の展示を用いて講義を行う。<br>講義は、滋賀県の特徴について、「琵琶湖」と人の関わりという視点から理解を深めることを目的とする。私たちが通い、あるいは住んでいる滋賀県が持つ個性を理解していく上では、この地域で暮らしてきた人々の産業や日常の文化のありかたを見つめ直し、それらと琵琶湖集水域という環境との密接な関わりについて学ぶことが大切な鍵になるからである。<br>具体的なトピックとして、琵琶湖の自然と生き立ち、自然と暮らしの歴史、暮らしとつながる自然、水の生き物と暮らしを取り上げ、琵琶湖博物館の新しい調査研究の成果をまじえて解説する。履修者にとって、この講義が実際の琵琶湖・滋賀県のフィールドへと足を運んでみるきっかけとなることを期待している。 |  |              |   |              |

**【到達目標】**

琵琶湖の生い立ちや自然環境の特徴を把握し、それらと人間との歴史的な関わりを理解する。  
滋賀県の生活文化の特徴について、具体的なフィールドの事例を通して理解を深める。

**【講義方法】**

オンライン講義と、博物館の常設展示室等を活用した講義の組合せで行う。必要な資料等は各回の講師が適宜配布する。

**<授業スケジュール>**

| 回  | 月日  | テーマ・キーワード                                     |
|----|---|---|
| 1  | 【オンライン講義】<br>2021年8月31日(火)～<br>2021年9月2日(木) | オリエンテーション                                     |
| 2  |   | 琵琶湖の自然と生い立ち(1)                                |
| 3  |   | 琵琶湖の自然と生い立ち(2)                                |
| 4  |   | 自然と暮らしの歴史(1)                                  |
| 5  |   | 自然と暮らしの歴史(2)                                  |
| 6  |   | 暮らしとつながる自然(1)                                 |
| 7  |   | 暮らしとつながる自然(2)                                 |
| 8  |   | 水の生き物と暮らし(1)                                  |
| 9  |   | 水の生き物と暮らし(2)                                  |
| 10 | 【展示による講義】<br>2021年9月3日(金)～<br>2021年9月4日(土)  | 琵琶湖博物館A展示室見学「湖の400万年と私たち ～琵琶湖の自然と生い立ち～」(課題学習) |
| 11 |   | 琵琶湖博物館B展示室見学「湖の2万年と私たち ～自然と暮らしの歴史～」(課題学習)     |
| 12 |   | 琵琶湖博物館B展示室見学「湖のいまと私たち ～暮らしとつながる自然～」(課題学習)     |
| 13 |   | 琵琶湖博物館水族展示室見学「湖のいまと私たち ～水の生き物と暮らし～」(課題学習)     |
| 14 |   | 「おとなのディスカバリー」見学・課題学習                          |
| 15 |   | まとめと課題レポート作成                                  |

**<教科書・参考書>****【参考URL】**

滋賀県立琵琶湖博物館 ( <https://www.biwahaku.jp/> )